

# 令和6年度事業報告

自 令和6年4月 1日  
至 令和7年3月31日

## 1 事業概要

令和6年度は、前年度に引き続き不安定な国際情勢により、輸入飼料をはじめとする生産費が高止まりしたことに加え、食品価格の例外ない値上げによる需要の減退に起因する和牛枝肉や肉用子牛価格の低迷や生乳需給の乱高下により畜産業界が大きく影響を受けた年となりました。

こうした状況の中、当協会では法に基づく経営安定対策や伝染病に備える家畜衛生対策などの経営を守り安定を図る事業、経営診断を基本とした個別支援指導体制の整備や、生産基盤を強化する経営を支援する事業、更には不足する労働力への対応や生産効率を上げるためのICT等のデジタル技術導入や高い衛生レベルを掲げた農場HACCPの認証支援などの事業、また、消費者との交流による畜産物のPR活動などの事業を幅広く展開しました。

加えて、地方競馬全国協会や公益社団法人中央畜産会等が実施する事業に積極的に取組み、財政基盤の安定に努めるほか、畜産関連10団体の事務局として事務を適切に執行しました。

このような中、船橋市で採卵養鶏を営む奈良富士男・育子さん夫妻が都市近郊の立地で工夫を凝らした特徴的な経営から全国優良畜産経営管理技術発表会で公益社団法人中央畜産会長賞を、また、行政と生産者の緊密な連携のもと安定的な飼料用米の生産を実現している旭市飼料用米生産者協議会及び利用者協議会が同発表会の審査員特別賞をそれぞれ受賞し、明るい話題を提供してもらいました。

## 2 会員及び役職員の構成（令和7年3月31日現在）

### （1）会員

| 区分     | 計   |
|--------|-----|
| 県域畜産団体 | 19  |
| 市町村    | 51  |
| 自衛防疫組織 | 47  |
| 農協・会社等 | 26  |
| 生産者組合等 | 11  |
| 賛助会員   | 6   |
| 合計     | 160 |

### （2）役員

（単位：名）

| 会長 | 副会長 | 専務理事 | 理事 | 監事 | 計  |
|----|-----|------|----|----|----|
| 1  | 5   | 1    | 9  | 4  | 20 |

### （3）職員

（職種別）

（単位：名）

| 区分 | 総括畜産<br>コンサルタント | 畜産<br>コンサルタント | 一般職員等 | 臨時職員 | 合計 |
|----|-----------------|---------------|-------|------|----|
| 人数 | 5               | 3             | 2     | 6    | 16 |

（所属別）

（単位：名）

| 区分          | 職員 | 嘱託及び<br>臨時職員 | 合計 |
|-------------|----|--------------|----|
| 専 務 理 事     | 1  | —            | 1  |
| 総 務 ・ 企 画 部 | 2  | 5            | 7  |
| 事 業 部       | 3  | 5            | 8  |
| 合計          | 6  | 10           | 16 |



### 3 会議の開催

#### (1) 監事会

| 期 日         | 場 所        | 内 容                                 |
|-------------|------------|-------------------------------------|
| 令和6年 5月 29日 | K & T 千葉ビル | 令和 5 年度事業報告並びに貸借対照表、損益計算書及び財産目録について |

#### (2) 理事会

| 期 日         | 場 所    | 内 容                                                                                                                                                            |
|-------------|--------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 令和6年 6月 3日  | プラザ菜の花 | 1) 令和 5 年度事業報告並びに貸借対照表、損益計算書及び財産目録について<br>2) 令和 6 年度会費の額及び徴収方法について<br>3) 役員の改選について<br>4) 役員の報酬額について<br>5) 令和 6 年度定時総会について<br>報告事項<br>ア 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況について |
| 令和6年 6月 26日 | プラザ菜の花 | 1) 会長、副会長、専務理事の選定について                                                                                                                                          |
| 令和6年10月 2日  | 書面     | 1) 役員の補欠選任について<br>2) 令和 6 年度臨時総会について<br>3) 就業規則の一部改正について                                                                                                       |
| 令和7年 3月 3日  | プラザ菜の花 | 1) 令和 7 年度事業計画及び収支予算について<br>2) 副会長の選定について<br>3) 肉用子牛生産者補給金交付業務規程及び負担金の額の一部変更について<br>報告事項<br>ア 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況について<br>イ 会員の退会について<br>ウ 職員の懲戒処分について          |

(3) 総 会

| 期 日         | 場 所        | 内 容                                                                                                                                                         |
|-------------|------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 令和 6年 6月26日 | プラザ菜の花     | 報告事項<br>1 令和 5 年度事業報告について<br>2 令和 6 年度事業計画並びに収支予算について<br>議案<br>1) 令和 5 年度貸借対照表、損益計算書及び財産目録について<br>2) 令和 6 年度会費の額及び徴収方法について<br>3) 役員の改選について<br>4) 役員の報酬額について |
| 令和 6年11月 8日 | K & T 千葉ビル | 議案 役員の補欠選任について                                                                                                                                              |

(4) 家畜衛生業務評議委員会

| 期 日         | 場 所  | 内 容                                                                                    |
|-------------|------|----------------------------------------------------------------------------------------|
| 令和 6年 7月 2日 | リモート | 1) 令和 5 年度家畜衛生業務関係事業の実績について<br>2) 令和 6 年度家畜衛生業務関係事業の計画について<br>3) 家畜衛生業務に係る指定獣医師の諮問について |
| 令和 7年 1月31日 | 書面開催 | 1) 令和 7 年度予防接種負担金額の決定について<br>2) 令和 7 年度家畜衛生業務関係事業について                                  |

(5) 養豚振興委員会

| 期 日         | 場 所     | 内 容                                                                          |
|-------------|---------|------------------------------------------------------------------------------|
| 令和 6年 8月 8日 | 旭市千潟公民館 | 1) 千葉県肉豚共進会について<br>2) 種豚改良対策基金及び助成について<br>3) 系統豚ボウソウ L 4 について<br>4) 補助事業について |

(6) 定例会議

原則として、毎月末に常勤役職員による定例会議を開催し、翌月以降の事業の計画的な推進と進捗状況の確認及び業務の円滑化・効率化に努めた。

## I 畜産経営を支援する事業

### 1 地域畜産支援指導等体制強化事業（地方競馬全国協会）公益

地方競馬全国協会からの支援により実施する以下の取組

- (1) 畜産経営の支援体制の強化
- (2) 地域畜産の活性化、安全かつ安定的な食の提供
- (3) 馬事普及啓発

### 2 畜産コンサルタント等設置事業（県）公益

畜産経営の経営改善を図るため、県や関連団体とともに構成する畜産コンサルタント団を設置し経営改善指導を実施

| 区 分   | 総括畜産<br>コンサルタント | 畜産<br>コンサルタント | 非常勤畜産<br>コンサルタント |
|-------|-----------------|---------------|------------------|
| 人数（名） | 5               | 4             | 3 5              |

### 3 会報誌編集発行事業（協会単独）その他

本会情報誌「畜産ネットワークちば」を3回、会員及び関係団体等に配布し、協会及び業界の最新情報を提供

### 4 地域畜産総合支援体制整備事業（県）公益

- (1) 総合委員会開催（令和6年7月16日）  
畜産経営技術等の支援指導・畜産経営状況調査を効果的に行うための具体的な指導内容・手法等を検討
- (2) 専門委員会開催（令和6年7月16日、令和7年3月4日）  
コンサルタント団のスキルアップ
- (3) 畜産経営体の支援指導を効果的かつ効率的に行うための環境整備
- (4) 地域計画に基づき個別支援指導（酪農経営）の実施

| 項 目   | 経営診断<br>改善指導 | 経営管理<br>技術指導 | 生産技術<br>指 導 | フォローアップ<br>指 導 | 計   |
|-------|--------------|--------------|-------------|----------------|-----|
| 戸数(戸) | 1 1          |              |             | 1 0            | 2 1 |
| 件数(件) | 1            | 3            | 1 1         | 3 0            | 4 5 |

- (5) 地域経営セミナーの開催  
令和6年12月12日（佐倉市）
- (6) 畜産関係情報のホームページによる提供

### 5 貸付事業指導等事業（（公財）畜産近代化リース協会）その他

（公財）畜産近代化リース協会から経営の体質強化を目的に導入した機械や施設等の効果的な利用を図るため16基について確認調査及び指導を実施

## 1 再貸付団体

| No. | 再貸付団体名       | 生産者数 |
|-----|--------------|------|
| 1   | 千葉県みるく農業協同組合 | 1 1  |
| 2   | 八千代酪農農業協同組合  | 1    |
| 計   |              | 1 2  |

## 2 貸付施設等

| No. | 貸付施設区分       | 調査数 |
|-----|--------------|-----|
| 1   | 自給飼料生産利用機械施設 | 7   |
| 2   | 生乳生産合理化施設    | 5   |
| 3   | 畜舎環境改善機械施設   | 4   |
| 計   |              | 1 6 |

## 6 畜産特別資金等推進指導事業（（公社）中央畜産会）**公益**

大家畜改善緊急支援資金、大家畜経営維持緊急支援資金、大家畜特別支援資金養豚改善緊急支援資金及び養豚経営維持緊急支援資金借入者の経営改善に資するため、県支援協議会（本協会事務局）を開催するとともに現地調査等を実施し、経営改善方策等について検討の上、借入者に対する助言指導を実施

改善緊急支援 2 経営（肉用牛 1、養豚 1）

## 7 肉用牛経営安定対策補完事業（（独）農畜産業振興機構）**公益**

肉用牛繁殖基盤の強化を目的に肉用牛ヘルパー活動を支援

2 カ所（安房、香取）

## 8 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業に係る事業推進業務 **公益**

畜産クラスター協議会に参画する中心的経営体が行う畜産クラスター計画実現のための収益力強化等の取組みについて、本県の窓口として業務を行った。

### （1）機械導入事業（（公社）中央畜産会）

本事業の千葉県の窓口として、令和 7 年度事業要望 2 1 件、令和 6 年度分参加申請 3 9 件の取りまとめ等を実施

また、機械導入状況調査に係る 3 件の現地調査を実施

### （2）優良繁殖牛更新加速化事業（（一社）全国肉用牛振興基金協会）

肉用牛の生産基盤強化のため、繋養している繁殖雌牛を優良な若い繁殖雌牛に更新する取組みに奨励金を交付する事業の推進事務を実施

参加戸数：6 戸、交付対象牛：2 0 頭

**9 酪農経営体生産性向上対策事業(畜産ICT事業)及び酪農緊急パワーアップ事業(楽酪GO事業)に係る推進事務((公社)中央畜産会) 公益**

酪農家における労働負担軽減・省力化等の取組みに必要な機械装置の導入(畜産ICT事業)及び導入と一体的な施設の整備(楽酪GO事業)を支援する本事業の本県窓口として、事業の普及、事業推進指導業務を実施

**10 養豚経営安定対策補完事業((独)農畜産業振興機構) 公益**

養豚経営の安定化を図るため、更なる経営コスト削減及び生産性や能力評価に必要な一代雑種雌豚を導入

(団体養豚生産者11名、一代雑種雌豚 232頭導入)

**11 生産技術情報提供事業((公社)中央畜産会) その他**

家畜の生産技術指導に資する情報を整備するため、家畜の生産・出荷成績等のデータの収集及び収集したデータの分析結果に基づく助言指導を実施(酪農7戸)

**12 スマート畜産推進事業(県及び協会単独) 公益**

畜産経営における生産性の向上と省力化を図るためにスマート技術の導入を支援

8名10台(うち協会単独1名1台)

**13 自給飼料増産緊急対策事業(協会単独) 公益**

畜産経営の安定に資する飼料作物の増産を図るため、奨励品種の普及や二毛作など単位面積当たり収量の向上を目的とした取組を推進

栽培実証 6草種9品種 計1,324a

## **II 畜産経営を守る事業**

**1 家畜生産農場衛生対策事業(国庫) 公益**

自主的な家畜防疫意識の向上と家畜の損耗防止を図るため、牛ヨーネ病、EBL、BVD対策及び予防接種によるアカバネ病等の発生・流行防止対策を推進

**(1) ヨーネ病対策**

ヨーネ病発生農場の清浄化を図るための検査及び自主とう汰に対し助成  
(検査 87頭 1農場、とう汰推進 1頭 1農場)

**(2) EBL感染拡大防止対策**

EBLの感染拡大防止を推進するため検査及び予防対策に助成  
(抗体検査等 221頭 3農場)

**(3) BVD対策**

BVD病の清浄化を推進するため重点的な検査及び持続感染牛のとう汰

等に助成

(検査 8,060頭 16農場、PI牛のとう汰推進21頭 7農場)

#### (4) 疾病流行防止支援対策事業

牛の異常産の発生・流行を防止するためのワクチン接種に助成

| アカバネ病 (単味) | 異常産 (3種混合) | 異常産 (4種混合) |
|------------|------------|------------|
| 2,346頭     | 3,967頭     | 2,845頭     |

### 2 家畜防疫互助基金支援事業に係る推進事務 ((公社) 中央畜産会) 公益

畜産経営に甚大な影響を及ぼす海外悪性伝染病 (口蹄疫、牛肺疫、牛疫、豚熱、アフリカ豚熱の5疾病) 発生時の損害補償及び経営再建に備え、牛及び豚飼養者による互助基金の造成を支援するための窓口としての事務執行

(1) 業務対象年間 令和6年度から8年度

(2) 事業参加 牛: 350戸、豚: 127戸

### 3 牛疾病検査円滑化推進対策事業 (国庫) 公益

BSE検査に必要な情報提供及び死亡牛の適正な管理・輸送を支援

(1) 事業推進会議

令和 6年 7月29日 (リモート・14名)

(2) 死亡牛の発生農場から化製場までの輸送費及び焼却処理経費に対し助成  
(検査促進費 4頭、検体輸送費 4頭)

### 4 馬飼養衛生管理特別対策事業 ((公社) 中央畜産会) その他

馬の生産、流通の国際化等に伴い馬インフルエンザ等の侵入や流行の危険性が高いことから、競走馬以外の馬の獣医療実態調査、飼養衛生管理技術講習会等を開催

(1) 馬飼養衛生管理体制整備委員会 (6月・書面開催・10団体)

(2) 地域馬獣医療技術基礎調査 (10月~11月)

(3) 飼養衛生管理技術講習会 (令和7年1月22日・千葉市・23名)

(4) 馬飼養衛生普及検討会 (令和7年3月20日・市川市・14名)

### 5 馬伝染性疾病防疫推進対策事業 ((公社) 中央畜産会) その他

地域における自主防疫活動の強化を図るため検討会を開催し、競走馬以外の乗用馬等を対象とした馬インフルエンザワクチン接種の推進、軽種馬の育成馬、繁殖牝馬を対象とした重要疾病ワクチン接種を支援

(1) 検討会 (6月・書面開催・10団体)

(2) ワクチン接種の支援

| ワクチン種別 | 馬インフルエンザ |     |                | 3種混又は2種混 |
|--------|----------|-----|----------------|----------|
| 対象馬    | 乗用馬      | 小格馬 | 軽種馬 (育成馬・繁殖牝馬) |          |
| 頭数 (頭) | 540      | 37  | 21             | 18       |

## 6 家畜防疫・衛生指導対策事業（（公社）中央畜産会）公益

### （１）地域自衛防疫推進

千葉県における自衛防疫を強化・促進するための会議の開催、悪性伝染病発生時の防疫演習の実施

#### ア 地域自衛防疫取組促進

##### ア) 家畜衛生業務評議委員会議の開催

前述

##### イ) 防疫演習

##### a 急性悪性家畜伝染病発生時防疫活動に係るサブリーダー演習

令和 6 年 9 月 10 日 千葉市 40 名

10 月 31 日 千葉市 41 名

##### b 急性悪性家畜伝染病発生時防疫活動に係る机上防疫演習

令和 6 年 8 月 29 日 千葉市 300 名

### （２）地域疾病対策

船橋競馬場競走馬防疫会による馬伝染性貧血に係る競争用馬の抽出サーベランス検査を実施 60 頭

### （３）地域農場 HACCP 認証支援

農場 HACCP の普及促進を図るため、農場 HACCP 推進農場の実態を調査するとともに、認証に向けて取組む農場に対して技術指導者を派遣し、効果的な指導・支援を行い、認証普及を図った。

#### ア 普及推進協議会等会議の開催

ア) 普及推進協議会 令和 6 年 7 月 24 日、令和 7 年 3 月 1 日

イ) 地域取組促進活動 令和 6 年 6 月 25 日、8 月 9 日、9 月 10 日  
令和 7 年 1 月 31 日

ウ) 書類作成委員会 令和 7 年 1 月 31 日、2 月 7 日、2 月 28 日  
3 月 7 日、3 月 18 日

#### イ 地域農場 HACCP 認証構築指導

ア) 意見交換会 令和 6 年 7 月 24 日、令和 7 年 3 月 19 日

##### イ) 維持構築指導

・対象農場：酪農 10、肉牛 24、豚 29、採卵鶏 4、肉用鶏 2

計 69 農場

・農場 HACCP 指導員：23 名

## 7 地域養豚生産衛生向上対策支援事業（（公社）中央畜産会）公益

養豚経営において生産性を著しく阻害する慢性疾病の発生の低減とまん延防止を図るため、農場管理対策の検討、モニタリング検査により清浄化農場の維持拡大を推進（参加農家 43 戸 59 農場）

### （１）推進会議（全て旭市で開催）

令和 6 年 4 月 30 日（27 名）、7 月 16 日（16 名）

- 9月 3日（14名） 延べ 57名
- (2) セミナー（全て旭市で開催）  
 令和6年 6月 13日（35名） 9月 20日（31名）  
 11月 6日（40名）  
 令和7年 2月 28日（34名） 延べ 140名
- (3) 検査  
 抗体検査 2, 630頭、遺伝子検査 1, 430頭  
 塩基配列特定 136頭

## 8 市町村等自衛防疫活動支援事業（協会単独）**公益**

当協会では実施する家畜衛生業務の円滑かつ的確な推進を図るため、市町村家畜防疫会等の行う自衛防疫活動に対して支援・指導を実施  
 ・活動支援助成金交付先 市町村家畜防疫会 47団体

## 9 特定疾病損耗防止事業（協会単独）**公益**

疾病に対して予防接種を推進

|                     |         |
|---------------------|---------|
| 牛伝染性鼻気管炎ワクチン        | 1, 456頭 |
| 豚丹毒生ワクチン            | 2, 300頭 |
| 日本脳炎・パルボワクチン        | 200頭    |
| 異常産ワクチン（3種混合、4種混合）※ | 114頭    |

※ 県立農業高校

## 10 家畜伝染性疾病防疫活動円滑化推進事業（協会単独）**その他**

- (1) 悪性家畜伝染病の発生時に対応するための車両の貸与  
 1台（貸与先：千葉県）
- (2) 高病原性鳥インフルエンザ発生時の防疫作業従事者の派遣  
 延べ13名（発生地：県北東部）

## 11 生産農場衛生対策緊急強化事業（協会単独）**公益**

外国人研修生等を対象とした出前講座の実施

令和6年 4月 3日、5月22日（船橋市・タイ語）  
 7月30日（香取市・タイ語）  
 9月10日（東庄町・ベトナム語、ネパール語、タガログ語）  
 9月24日（旭市・ベトナム語、ネパール語、タガログ語）

## Ⅲ 畜産の活性化を進める事業

- 1 地域畜産支援指導等体制強化事業（（公社）中央畜産会）**その他**  
 （畜産関係団体調整機能強化事業）

- (1) 機能強化等 中央打合せ会 2 回、ブロック会議 2 回、他県調査 2 県  
全国優良畜産経営管理技術発表会 2 事例
- (2) 畜産経営相談窓口の設置 通年
- (3) 地方競馬開催支援 畜産フェア等各種イベントでの P R

## 2 畜産フードチェーン連携推進事業（協会単独）公益

千葉県産畜産物の P R イベントの共催

## 3 畜産フェア（協会単独）公益

千葉県畜産の P R、県産畜産物や県産食品の消費拡大及び食育等の推進を  
目的に千葉県消費拡大推進協議会と共催で畜産フェアを開催（令和 6 年 1 1  
月 1 6 日 船橋競馬場）

## 4 畜産物輸出対応生産円滑化緊急対策事業に係る推進事務（（一社）日本畜産物輸出促進協会）公益

一般社団法人日本畜産物輸出促進協会が実施する輸出に対する生産者の理  
解醸成（パンフレット配布・アンケート調査）及び輸出相談窓口の設置

# IV 畜産物の品質向上を図る事業

## 1 養豚改良対策事業 その他

本県の豚の改良推進と生産技術向上を図るための支援

### (1) 登録事業（協会単独）

種豚登録 1 0 5 頭、子豚登記 1 5 9 頭、肉豚証明 1, 0 7 5 頭

### (2) 肉豚共進会事業（協会単独）

品質の高い豚肉生産技術の向上を図るため関係機関の協力を得て開催

令和 6 年 1 0 月 1 日～3 日 出品頭数 1 2 6 頭 6 3 組 旭市

### (3) 優良種豚場認定事業（（一社）日本養豚協会）

純粋種豚の生産基盤の強化と登録事業の推進を図るため（一社）日本養  
豚協会認定規定に基づく認定農場を支援

遺伝資源保存指定種豚場 3 場

### (4) 原種豚認定事業（協会単独）

純粋種豚の改良を担う農場の認定と認定農場を対象とした種豚の認定、  
能力系統への証明等に対する助成

（種豚登録 6 3 頭・子豚登記 7 1 頭・肉豚証明 1, 0 7 5 頭）

## 2 千葉県産オリジナル豚肉生産体制評価事業（県）その他

県系統豚ボウソウ L 4 導入農場における飼養管理の向上を図るため、ボ  
ウソウ L 4 由来の一代雑種及び肉豚の産肉成績及びそれらを導入してい

る農場の経営成績についてデータを収集し検討

調査農場 5 場、ボウソウ L 4 由来の一代雑種・25 腹

### 3 肉用牛ブランド力向上対策事業（県）**その他**

高品質な和牛肉を生産する肥育技術の確立を図るため、生産された牛肉  
脂肪酸組成を分析する費用の一部を補助

分析頭数 348 頭（14 戸）

## V 畜産経営の安定化を図る事業

### 1 肉用子牛生産者補給金制度（（独）農畜産業振興機構）**公益**

肉用子牛生産安定等特別措置法に基づき、肉用子牛の販売価格が下落し  
た場合に生産者補給金を交付

（1）交付契約締結者 125 人

（2）事務委託先契約締結数 11 件

（3）契約肉用子牛の個体登録（単位：頭）

| 区分<br>品種 | 第 1 四半期 | 第 2 四半期 | 第 3 四半期 | 第 4 四半期 | 計      |
|----------|---------|---------|---------|---------|--------|
| 黒毛和種     | 252     | 248     | 253     | 234     | 987    |
| その他肉専用種  | 0       | 0       | 0       | 1       | 1      |
| 乳用種      | 268     | 251     | 253     | 227     | 999    |
| 交雑種      | 2,302   | 2,450   | 2,077   | 1,574   | 8,403  |
| 計        | 2,822   | 2,949   | 2,583   | 2,036   | 10,390 |

#### 2）生産者積立金の積立額

（単位：円）

| 区分<br>品種 | 契約<br>頭数 | 積立<br>単価 | 積立額        | 負担区分         |           |           |
|----------|----------|----------|------------|--------------|-----------|-----------|
|          |          |          |            | 農畜産業<br>振興機構 | 千葉県       | 生産者       |
| 黒毛和種     | 987      | 1,600    | 1,579,200  | 789,600      | 394,800   | 394,800   |
| その他肉専用種  | 1        | 18,800   | 18,800     | 9,400        | 4,700     | 4,700     |
| 乳用種      | 999      | 6,800    | 6,793,200  | 3,396,600    | 1,698,300 | 1,698,300 |
| 交雑種      | 8,403    | 3,200    | 26,889,600 | 13,444,800   | 6,722,400 | 6,722,400 |
| 計        | 10,390   | —        | 35,280,800 | 17,640,400   | 8,820,200 | 8,820,200 |

### 3) 生産者補給金交付状況

| 区分<br>品種 | 交付対象      |           | 補給金 (円)     |            | 交付対象<br>時期 |
|----------|-----------|-----------|-------------|------------|------------|
|          | 人数<br>(人) | 頭数<br>(頭) | 1 頭当<br>り単価 | 交付額計       |            |
| 黒毛和種     | 24        | 284       | 22,600      | 6,418,400  | 第2四半期      |
|          | 24        | 166       | 65,100      | 10,806,600 | 第3四半期      |
|          | 27        | 274       | 42,100      | 11,535,400 | 第4四半期      |
| 小計       | —         | 724       | —           | 28,760,400 | —          |
| その他肉専用種  | 1         | 1         | 69,000      | 69,000     | 第1～第4四半期   |
| 合計       | 76        | 725       | —           | 28,829,400 | —          |

## 2 肉用子牛生産者補給金制度運営体制整備強化事業 ((独) 農畜産業振興機構) 公益

### (1) 肉用子牛生産者補給金制度運営適正化推進事業

肉用子牛生産者補給金制度にかかる業務を適正に実施するため、全国統一電算処理システムによる処理の推進、事務委託先及び生産者への指導、肉用子牛取引情報の収集分析

### (2) 指定協会運営体制支援事業

肉用子牛生産者補給金制度事務の円滑な推進

## 3 優良和子牛生産推進緊急支援事業 ((独) 農畜産業振興機構) 公益

和子牛価格が堅調に推移するまでの間、子牛価格の下落時に飼養管理技術の向上に取り組む和牛繁殖経営に対し奨励金を交付

| 区分<br>品種 | 交付対象      |           | 支援交付金 (円)   |            | 交付対象<br>時期 |
|----------|-----------|-----------|-------------|------------|------------|
|          | 人数<br>(人) | 頭数<br>(頭) | 1 頭当<br>り単価 | 交付額計       |            |
| 黒毛和種     | 16        | 182       | 30,000      | 5,460,000  | 第2四半期      |
|          | 13        | 73        | 30,000      | 2,190,000  | 第3四半期      |
|          | 15        | 148       | 30,000      | 4,440,000  | 第4四半期      |
| 合計       | —         | 403       | —           | 12,090,000 |            |

## 4 肉用牛肥育経営安定交付金制度 ((独) 農畜産業振興機構) 公益

畜産経営の安定に関する法律に基づき、標準的販売価格が標準的生産費を下回った場合に肉用牛の生産者に対し、その差額の9割を交付金として交付

[交付金交付状況] (令和6年1月期～12月期)

| 品種区分 | 交付対象     |        | 交付金額計 (円)   |
|------|----------|--------|-------------|
|      | 延べ人数 (人) | 頭数 (頭) |             |
| 肉専用種 | 534      | 3,387  | 261,040,949 |
| 交雑種  | 220      | 4,595  | 70,116,921  |
| 乳用種  | 93       | 1,980  | 71,193,344  |
| 合 計  | 847      | 9,962  | 402,351,214 |

## 5 千葉県肉豚経営安定対策事業 (県) **公益**

(独) 農畜産業振興機構が実施する肉豚経営安定交付金制度の負担金の一部を助成し、養豚経営の安定と肉豚の安定的な生産確保に努めた。

養豚事業者数 143名 補助単価1頭当たり 40円

## VI 特別事業

### 1 種豚改良対策基金 (協会単独) **その他**

養豚改良対策事業における登記、登録及び肉豚共進会への支援に活用

### 2 災害活動支援等 (協会単独) **その他**

能登半島地震で被災した畜産経営に対する募金及び義援金の拠出

## VII その他

### 1 千葉県畜産物消費拡大推進協議会関連事業

畜産フェアの開催

期日：令和6年11月16日 (土)

場所：船橋競馬場

内容：県産畜産物及び加工品の直売、抽選会、畜産に係る展示・体験

### 2 千葉県養蜂協会関連事業

#### (1) 養蜂振興推進事業 (県委託事業)

- ・ 県外からの転飼者の調整、蜜源植生、花粉交配実態、蜂蜜等生産量及び寄生虫の発生状況調査

#### (2) その他事業

- ・ 県果樹連と連携したポリネーション用蜜蜂の貸し出し
- ・ 県産蜂蜜のPR
- ・ 蜜源植物の苗木、ダニ駆除薬及び輸入免税砂糖等の共同購入

### 3 千葉県馬事畜産振興協議会関連事業

#### (1) 冠レース「ハートビートカップ」

令和6年12月18日 船橋競馬場

優勝馬関係者に対して賞状及び副賞 (県産畜産物) を授与

(2) ミルクウィーク

令和7年3月14日 船橋競馬場にて牛乳・乳製品の消費拡大をPR

(3) 馬が関わる伝統行事への支援

2行事（鴨川市、富津市）

#### 4 ナイスポークチバ推進協議会関連事業

- (1) NPC通信の発行とポスター作成配布
- (2) 経営安定と生産性向上のための関連行事への協賛
- (3) サポーター会員制度による消費者交流
- (4) 千葉県畜産フェアに参加し、県産豚肉及び養豚産業情報をPRし消費拡大を推進
- (5) 県及び自民党県議会議員会畜産振興議員連盟に対し意見交換及び支援要請
- (6) 国担当部局との豚熱及び疾病対策に関する意見交換
- (7) 成田国際空港での防疫キャンペーンに参加
- (8) 養豚経営安定対策事業（全国肉豚）の業務委託に伴う農家指導
- (9) 登録事業委託団体として豚の改良推進

#### 5 千葉県自家検定推進協議会関連事業

原種豚の確保と能力の高い種豚の改良を担う生産者に対し、協会の執行事業関連事務を取り扱った。

#### 6 ちば畜産レディースネットワーク関連事業

畜種を越えた畜産に携わる女性のネットワークとして、会員相互の情報交換・研修・消費者交流等の活動の実施

#### 7 NPO法人いきいき畜産ちばサポートセンター関連事業

- (1) 畜産経営支援事業
  - ア 畜産情報収集・提供事業
  - イ 地域農場HACCP認証支援事業及びJGAP支援
  - ウ 馬事畜産振興推進事業
- (2) 人材情報システム運営及び団体事務受託  
県立農業大学校畜産関係非常勤講師を派遣
- (3) 消費者交流・動物情操教育事業  
畜産フェアに参加し、消費者に対する農場 HACCP 啓発や畜産なんでも相談コーナーを設置

#### 8 チバザビーフ協議会関連事業

- (1) 枝肉共励会（令和7年2月26日 東京食肉卸売市場 80頭）
- (2) 枝肉成績分析及び血液検査分析 7,510頭

## **9 チバザポーク販売推進協議会関連事業**

千葉県の銘柄豚肉出荷団体が連携しチバザポークの知名度向上と販売促進を図るため「千葉テレビ」や各種イベントを通じてPR

## **10 千葉県CSF感染拡大防止対策協議会関連事業**

野生猪での感染拡大防止を図り養豚場へのウイルス侵入を防ぐため、県と連携して野生猪への経口ワクチン散布を実施（5か所×2回）